

AVR（自動電圧調整装置）更新のお勧め

AVRとは、発電機電圧を発生・調整するために必要となる重要な機器です！

AVRの内部は制御プリント板にて構成され、交換推奨時期（15年）を過ぎると故障する可能性が経年とともに高くなります。

推測される障害

- ・発電電圧の発生不可
発電設備としての運用ができなくなります。
- ・発電電圧制御不能
発電機本体及び原動機に過負荷がかかり影響を及ぼすこともあります。

AVR
故障発生

故障した場合、交換品調達から交換まで復旧には時間を要することとなります。

更新事例



左写真に搭載されているAVR（YNEX90A）は現在製造中止製品となっています。
交換推奨時期（15年）を経過している場合は、早めに関継機種YNEX06Dへの更新をご検討ください。

AVR：YNEX06D

- ・デジタル化により多機能かつ高性能
- ・制御電源、二重化により安定性向上
- ・操作性のよいヒューマンインターフェイス
- ・スムーズスタート方式により電圧確立時のオーバーシュートを防止



更新後

当社では、高性能AVR YNEX06Dへの更新をご提案いたします。